

特集

どてかぼちゃカーニバル
全国初開催から40回目第107回全国高等学校
野球選手権大会 出場葛原 大翔さん(牛淵)
Daito Kuzuhara

キラリ東温この人なう No.130

地域で輝く人にインタビュー

済美高等学校野球部でセンタ―を守る葛原大翔さん(16)は、2年生ながらレギュラーで第107回全国高等学校野球選手権大会に出場した。大観衆の甲子園の舞台に立ち、「わくわくしてプレーできた」と振り返る。フライをキャッチした際、外野席から「ナイスセーナー!」と声援を受けたことが、特に心に残っているという。

野球を始めたきっかけは、野球やソフトボールをしていた父や姉の影響が大きく、幼いときから自然とバットを握り、努力を重ねてきた。バッティングでは、「全力で振ること」を常に意識し、積極的な打撃と俊足を武器にチームに貢献してきた。

甲子園出場決定後、家族からは「楽しく野球をしてきなさい」と言葉をもらった。また、友人や地域の人からも温かい声援を受け、多くの支えを実感したという。「今年は、先輩たちに甲子園に連れて行ってもらった。自分たちの代も続いて甲子園に出場し、全国で勝つチームにしたい」と意気込みを語る。再び大舞台に立つべく、日々鍛錬を積み重ねる。

編集後記

避難所運営ゲームの取材に伺いました。瞬時の判断が求められる状況に窮地に立たされる場面も。命をつなぐ避難所で必要なことを考えさせられました。(相澤)

取材した「はじめてのプラモ教室」。親子が相談しながら手を動かす様子を撮影することができ、とても良い光景でした。(飛能)

どてかぼちゃ出品受付の日、「毎年出してるんよ」という声をたくさんお聞きしました。皆さんも是非育てて出品してみてください! (石田)

目次 Contents

02_特集 どてかぼちゃカーニバル
／06_スイッチとうおん／10_子育てガイド／12_ふれあい広場／16_情報BOX／22_暮らしと健康のカレンダー／24_キラリ東温この人なう